

(5) 市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

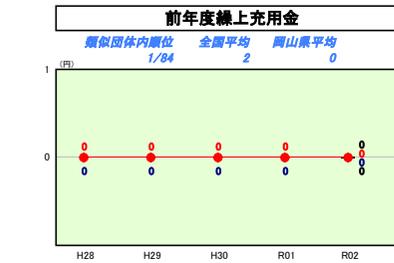
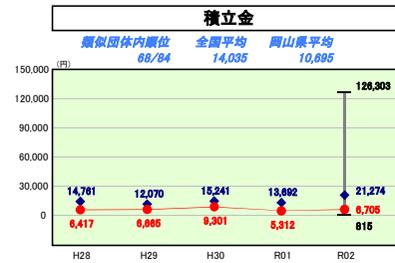
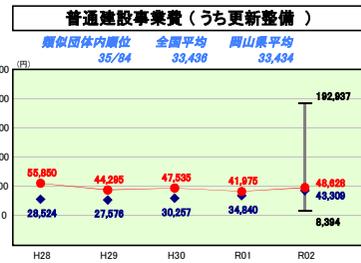
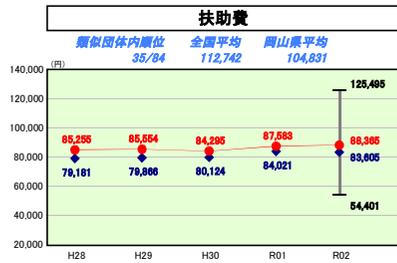
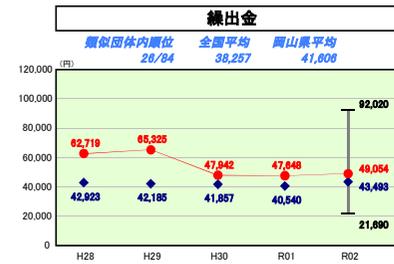
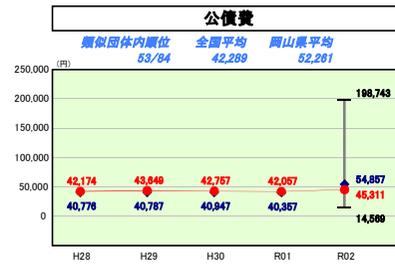
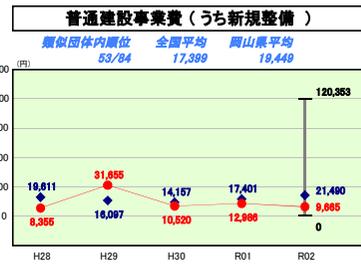
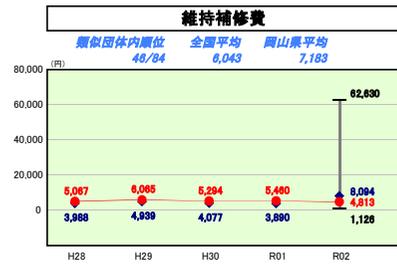
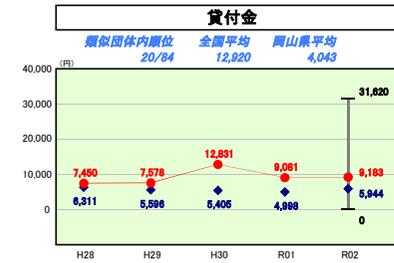
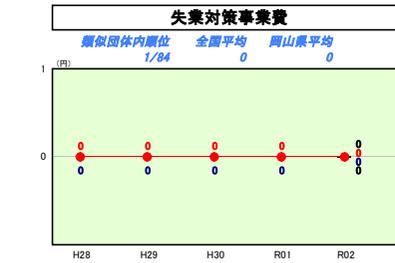
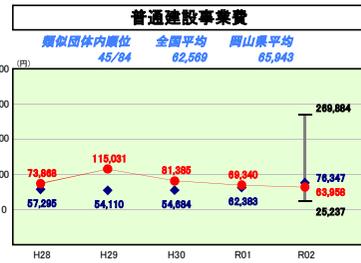
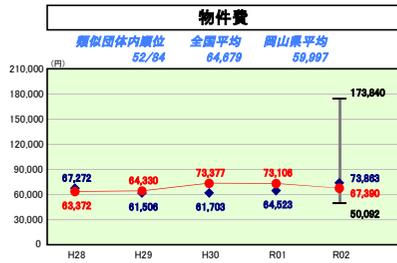
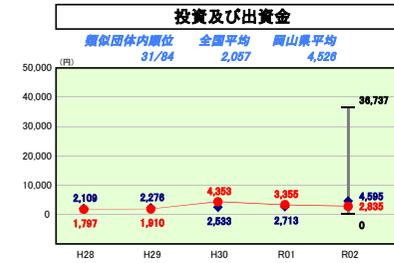
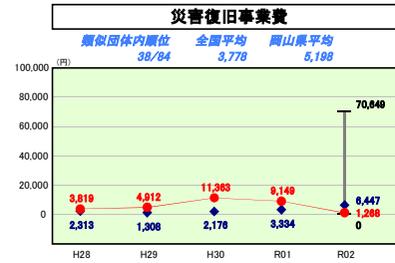
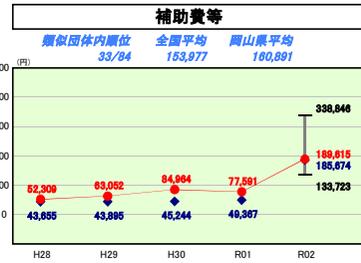
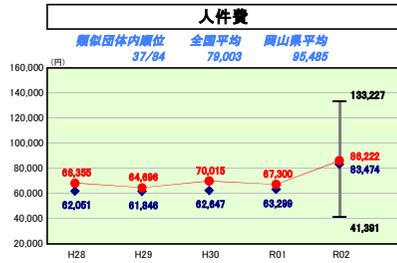
令和2年度

岡山県笠岡市

人口	47,160人(R3.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	46,684人(R3.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	138.24km ²	実質公債費比率	6.4%
歳入総額	29,676,906千円	将来負担比率	59.6%
歳出総額	28,990,090千円	市町村類型	H28 II-2 H29 II-2 H30 II-2 H01 II-2
実収支	459,322千円	(年度毎)	R01 II-2 R02 I-2
標準財政規模	13,273,097千円		
地方債現在高	26,613,353千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と云う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和2年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析欄

人件費は会計年度任用職員制度の開始や退職手当の増(2.2%)により一人あたり19,922円の増となっている。物件費は会計年度任用職員制度に伴い減額となった一方、新型コロナウイルス感染症対策経費が増額となったことから、全体では5,716円の減となった。補助費は主に特別定額給付金給付事業をはじめとする新型コロナウイルス感染症対策事業の影響により140.5%の増となり、一人あたりでは112,024円の増となった。普通建設事業においては自然災害防止事業等で増となった一方、畜産・農産収益力強化設備等特別対策事業補助金皆減に伴い、全体で9.2%減となった。一人あたりでは5,382円の減となっている。公債費では元金償還金の増により一人当たり3,254円増となった。全体に係る事項として、新型コロナウイルス感染症対策事業が大きく増額となったことに加え、人口が前年度比1.6%減となっているため、一人当たりの経費は増加傾向となった。